

病院直営での給食を守る賛同署名

病院は昨年12月に、給食業務委託方針とあわせて、調理の職員の雇止めを一方的に通告してきました。しかし、労働契約法ではこの雇止めはできません。

私たちは患者さんの治療のため、食事を作り提供しています。病気が少しでもよくなるように、退院後の食事の参考になるように、そして食中毒をださないように、安全に注意して毎日食事を作っています。地元の業者から食材を購入し、できるだけ地元の食材を使い、地産地消を心がけています。そして、庄原日赤の食事はおいしいと、検食にくる医師からも評価をいただいています。

また長期入院する人に飽きがこないよう、365日サイクルで献立を回転させ、季節に応じた食材やメニューを出すようにしています。誕生日にはケーキやバースデーカードを添えてお祝いし、年末年始や、成人の日、建国記念日などの祝日や、節分、バレンタインなど1年中ある行事にはお祝い食やカードを添えています。今まで大きな事故や、食事の遅れ、食中毒の発生もなく食事を提供してきました。

私たちは、これまで頑張ってきた給食業務を、日赤職員のままで続けたいと強く思っています。

より良い病院給食のため、委託ではなく直営を継続するよう、署名にご協力ください。

—記—

- 1、病院給食は治療のひとつであり、庄原赤十字病院の食事を、庄原赤十字病院の職員が直営で提供することを求めます。
- 2、職員が将来を考えて生活できるよう、正規職員での採用を求めます。
- 3、今後も地域業者と協力体制を継続した、地産地消の継続を求めます。

氏名	住所

庄原赤十字病院労働組合
電話・FAX 0824 - 72 - 3936